臺灣日日新報 昭和十八年十月五日（火曜日） 第一万五千六百五十九號 （二）

敵潛艦六隻撃沈

九月中、日本近海等戰果

【東京發至急報】大本營發表（四日十六時）帝國海軍艦艇並に陸海軍航空部隊は日本近海その他作戰海面に於て九月中敵潛水艦六隻を撃沈せり

十九隻を屠る 七、八兩月

【東京發至急報】大本營發表（四日十六時）帝國海軍艦艇並に陸海軍航空部隊は日本近海その他作戰海面に於て九月中敵潛水艦六隻を撃沈せり

我地上火器の威力

ウエワク來襲の敵心膽を奪ふ

【ニューギニア○○基地五日發同盟】ウエワク○○○

臺灣の新重大性

【臺北特電】臺灣總督府では今回の南進基地としての重大性に鑑み、從來の臺灣總督府官制を改正し、新たに南方總督府を設置することとなつた。

常原　旦

新生比島を双肩に

ラウレル氏の當選祝福

軍需生産確立へ

島内體制強化の緊急性

戰爭態勢下の充實

獨逸の食糧と武器資源

綜合組織體を確立

商工經濟會の新發足（上）

變貌する佛印行政（下）

劃期的な藩邦會議設置

陸海軍機に飛上り

關東配電の發電電化

東亞の志士的存在

硬貨回收好成績
内臟疾患の治療目ざまし
重點配給
井戸拭配給通帳
移轉御通知

陸落敵機に飛上り
山元二飛曹・機長の首討つ
一年有半の血戰聽く（下）

一億擧つて神宮遥拜
御遥拜の御時刻を期し

花束抱へ勇士慰問
軍人後援強化週間三日目
童心の赤誠籠る贈り物

増産助役を接見激勵
長谷川總督高雄地方を巡視

有爲の皇民養成
海軍志願兵訓練所開所式

病床の身に仕へ
年頃の弟妹を見守る

陸軍少年飛行兵
は何故生れるか（下）

陸軍
海軍

今般左記ノ處ヘ移轉仕候間此段御通知申上候
臺北市西門町六丁目十番地
佐藤三千雄
臺北市表町二丁目二十三番地（日本銀行裏通リ）
臺火災保險株式會社
出張所

健康報國
各位職場・農村・漁村・學園に
ミテルト
臺北市榮町一丁目一番地
臺灣製藥工業組合

申込期日
十月十日

臺灣ラヂオ本社

印刷インキ
木炭紙

滑石粉
雲母粉

秋季大掃除には
芳ミン
防虫防黴劑
臭氣全然無
東京堂藥局

明るい
精美堂

合邦物產　古山產地
合邦物產　三島丸幹生

臺灣日日新報 第一万五千六百五十九號 (第三種郵便物認可)

決戰增産協議

十二日 高雄州勸業課長會議開く

【高雄電話】高雄州では決戦下食糧の増産に関する具體的方策を樹立するために十二日午前九時半より州廳會議室に於て勸業課長會議を開催することとなつた、その會議には州下各郡守、各市尹、各出張所長、各農會長、各産業組合長、各農事實行組合長、各青年團長、各婦人會長、各學校長、各官公署代表者等が出席する筈となつた、その會議には州當局より食糧増産に関する具體的方策を提示して之が實行方を強調し、尚ほ出席者より夫々意見を開陳して之が實行方を協議する筈である

隻脚尚も漁業に……

勤八瑞寶章に輝く戸田氏

年の三田文館長より感謝狀を贈呈して多大なる敬意を表へ館内の一隅に設けられた戸田氏の作品陳列室に於ては作品陳列中で本年度の受賞作品を大公開

郷社東港神社例祭

郡民赤誠の諸行事決る

【東港】郷社東港神社例祭は來る廿四日本社に於て擧行する筈で既に左記の如き諸行事が決定した

△出仕者 午前八時迄に參集すること

△路間事項 參拜作り參道路面を打開するための具體的方策

△路取事項 一、十九年度二四作業に關する件 二、昭和四昔作作物の作況に關する件 三、十九年度第二回作業實施に關する件 四、打合せ事項 一、十九年度第二回作業實施に關する件 二、十九年度二回作業實施に關する件 三、十八年度第二回作業實施に關する件 四、指示事項 一、農業會關係 二、警防團關係 三、學校關係 四、其他

△指示事項 一、農業會關係 二、警防團關係 三、學校關係 四、其他

△打合せ事項 一、十九年度第二回作業實施に關する件 二、十九年度二回作業實施に關する件 三、十八年度第二回作業實施に關する件 四、指示事項 一、農業會關係 二、警防團關係 三、學校關係 四、其他

△路間事項 參拜作り參道路面を打開するための具體的方策

△路取事項 一、十九年度二四作業に關する件 二、昭和四昔作作物の作況に關する件 三、十九年度第二回作業實施に關する件 四、打合せ事項 一、十九年度第二回作業實施に關する件 二、十九年度二回作業實施に關する件 三、十八年度第二回作業實施に關する件 四、指示事項 一、農業會關係 二、警防團關係 三、學校關係 四、其他

敬虔な祈り捧ぐ

高雄市軍援週間第一日

【高雄二日電】大東亞戰爭完遂の爲め擧國一致、三千萬同胞が一丸となつて邁進すべき決戰下に於ける軍援強化運動の第一日たる二日は高雄市に於ても午前八時より市内各官公署、學校、會社、工場、商店、各家庭等一齊に出征將士の武運長久を祈念して敬虔な祈りを捧げ、午前十

夕刊 臺灣日日新報 昭和十八年九月十五日 (火曜日) 第一万五千六百五十九號

敵巡艦一隻を撃破
輸送船五隻撃沈破
ビロア沿岸海鷲大戦果

臺灣の決戦配置方策
局部長會議で大綱説明
戰力增強へ新發足
發展的解消 遞信、鐵道兩省

獨軍巧妙の撤收
ナポリ軍事的價値消滅

敵水陸兩用戰車も必中彈に殘骸曝す
ムンダ鐵の修羅場 神兵敢闘譜

ラウレル氏の一行
伊勢神宮參拜の爲西下

ラウレル氏一行東條首相訪問（寫眞は首相と懇談する一行、右よりバルガス氏、アキノ氏、ラウレル氏、東條首相―首相官邸）

進む新建設の大業
ニューギニヤ軍政を觀る (下)

赤軍算を亂し潰走
卅日 戰車擊破百八十六

獨政府一瞥
獨ソの單獨和平說

盟邦と相携へ敢闘
グラチアニ元帥決意表明

空爆と敵の逆襲
家氣の 色も面も無き

初彈は
敵米兵、が屍體から發射

照準を
「これから撃つ」と同時に命中

府勞政課長に
瀧富氏發令

海口總領事に
丸尾氏發令

血液循環 神經痛 リウマチ 腦溢血 症心臟 ルロスセバ 大阪・東京 塩野義三郎商店

海の若鷲の訓練

海軍へ修錬の第一歩
榮光輝く不滅の式典

【海軍省發表】海軍では本年度、八月一日から新たに一部は志願兵を採用して海軍飛行豫科練習生として教育訓練を開始したが、その第一回は採用豫定者の大部分を占める十七歳の少年達で、その教育は最も重要な基礎教育であるので、教育方針は勿論、教育施設についても特に慎重に考慮を拂つてゐたが、その第一回生徒七千餘名の入隊式を九月一日より全國の各海軍航空隊において擧行した。

今次大東亜戰爭の目的完遂に邁進する海軍航空隊の陣容に加へられた少年達の入隊式は、いづれも厳粛裡に行はれ、その模様は全國民に多大の感激を與へたが、特に大東亜戰爭の發祥地として、また海軍航空隊の搖籃として、海軍航空の精華を發揮した霞ケ浦海軍航空隊における入隊式は、全國民の注目の的となつてゐたが、本日その模様を撮影した寫眞班が歸京したので、その模様を次に掲げる。

心身錬磨要請に應へよ
烈々・長谷川總督告辭

【京城二日發】長谷川總督は二日午前十時から總督府會議室において、總督府各局長、各道知事、各府尹、各部長、各學校長、各新聞社長、各會社銀行重役、各官公署代表者等を招集して、大東亜戰爭下半年の施政に關する訓示を行ひ、今次大東亜戰爭の目的完遂に關する半島の使命の重大性を強調し、半島官民の一層の奮起を促した。

良好な訓練に期待
山縣司令長官祝辭

【呉海軍鎭守府發表】呉海軍航空隊、呉海軍航空基地隊、呉海軍航空廠、呉海軍航空隊第二教育部の今回の入隊式は、九月一日午前十時から呉海軍航空隊において擧行された。

二十一萬五千餘圓
軍司令部九月中扱 島民の赤誠獻金品

軍援運動二十日目
奮府初め勅語等謹讀式

環境に培れた鬪魂
武勳輝く若林中尉の生立ち

誇もて先輩に續け
友森陸軍省兵事課長 全國學徒の決意促す

無上の喜び
若林中尉母堂談

競ふ自慢の健脚
耐熱軍大競技會開かる

本島同胞も初の參加
感激の社頭對面へ
遺族部隊 上京

奉獻精米、粟
奉持者決る

交換船帝亞丸
昭南港に寄港

白衣の勇士慰問
九月中の赤心

配給戰士も增產報國
藷蔵、甘藷栽培に神井

海南島に敢鬪
臺灣青年美擧

徵兵制發布感謝式
關西臺灣協會で擧行

臺北秋の競馬
二日目績成

後二國志
(219) (出師の卷)
吉川英治作
矢野橋村畫

いんきん・たむし・水虫
とり込んだ翌日から痒くて痒くて
それ何とも言へぬ心地よさ
即効殺菌劑
ホモダン
心身活力
ホモダン株式會社